



三城ものがたり

やさしく かしく たくましく

令和7年12月24日
大村市立三城小学校
発行 石司 貴弘

保護者の皆様・地域の皆様へ 教育活動へのご理解とご協力にお礼を申し上げます

皆様のお力添えと子供たちの頑張りにより、2学期の教育活動を終えることができました。皆様のご支援・ご協力対して、教職員一同より、心から感謝の意をお伝えします。ありがとうございました。

令和7年度 学校教育目標



やさしく かしく たくましく 三城っ子の育成

やさしく

思いやりの心もち、
他者とかかわる子供

- あいさつを通して人とのより良い関係を築く子供
「〇〇さん、こんにちは」
相手の名前を呼びあいさつができる子供がいます。
- 廊下や階段の清掃、図書や雑巾、スリッパなどをそろえる子供がいます。
「みんなのために動くことの喜び」を実感しています。
- 高学年児童の委員会活動が活発でした。よりよい集団生活のための、自分の役割を認識しています。

かしく

よく見聴きし、学び
自らを高める子供

- 学習のはじめに、
①学習用具を準備する
②トイレ・水飲みを済ませる
③席について黙想をする
「**モノ構え・身構え・心構え**」
学習に向かう3つの構えを意識することができるようになりました。
- 集団での学び合いの質が高まりました。
①人の話を聴く
②自分の考えをまとめる
③話す・書くことで自分の考えを表現する

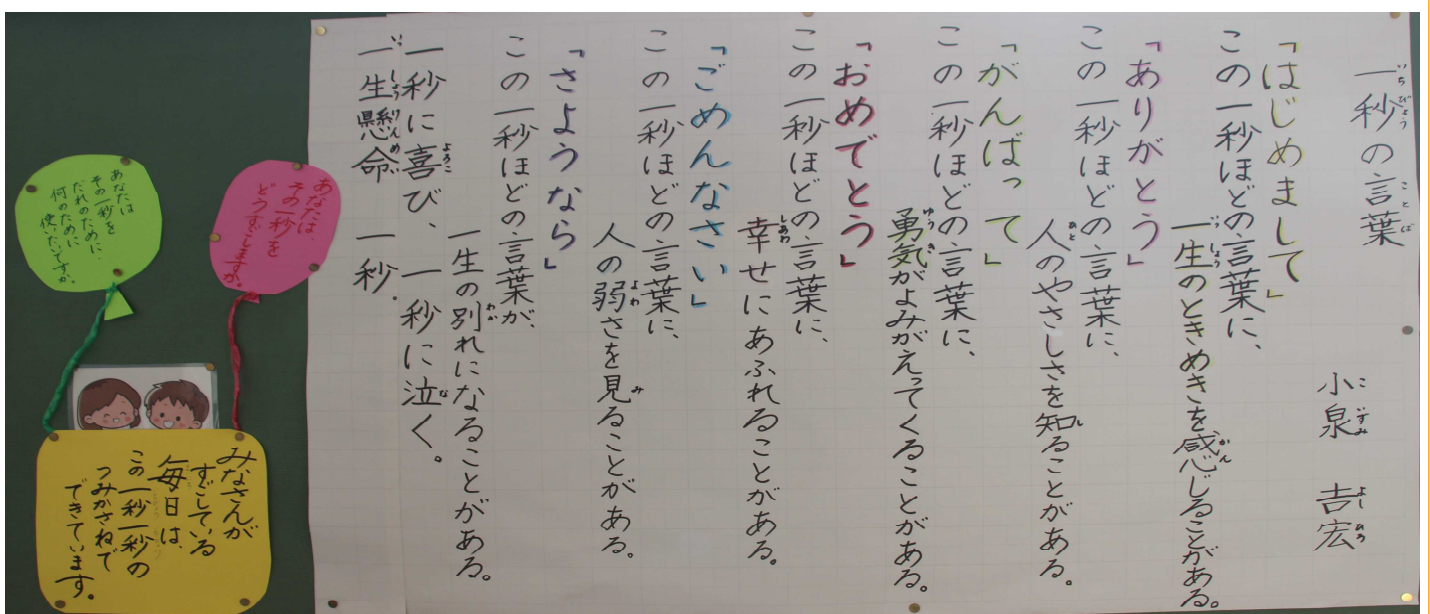
たくましく

心身ともに健康で、
ねばり強い子供

- 早寝・早起き・朝ご飯の習慣の大切さに気付いています
・各家庭の実践が、子どもの生きる力につながっています
 - 限られた中で体を動かして活動する工夫をしています。
※鉄棒遊びや縄跳びなどに自分で目標を決めて挑戦しています
 - 暑さ対策・感染症対策を実践し、自分の心身の健康に関する意識が向上しました。
- △スマホやタブレットなどで夜更かしをすることが大きな課題です。

三城小学校の子供たちは、日々の学びを重ねることで確かに成長していると言えます。将来を生き抜くために必要な**知力(学力)・豊かな心(社会性)・体力(心と体の粘り強さ)**を一つ一つ身に付けているのです。しかし、一方で個々の姿に眼を凝らすと、これから改善すべき課題もあります。最近特に感じることは **△「したくない・おもしろくない。だから、やらない」**と、取り組むことを避ける傾向も見られます。学習には適度な抵抗感があり、それを乗り越える体験を重ねることが確かな力や自信につながります。学校職員の仕事は、子供たちを励まし、学びに向かわせ、見届けてほめることです。これからもこの取り組みを継続してまいります。ご家庭での励ましをいただければ幸いです。

令和8年(2026年)も、引き続き三城小学校の教育活動へのご協力をお願いします。

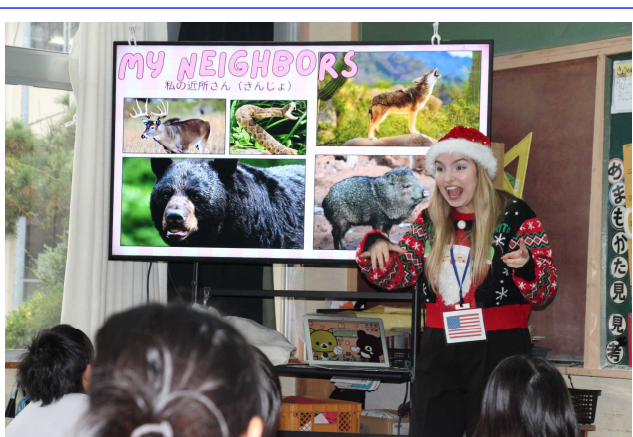


6年生からのメッセージ

私たちは、誰も一人で生きているのではなく、家族そして周りのたくさんの人と支え合って生きています。生きていくうえで大切にすべきことを6年生のみなさんが伝えてくれました。

お一人で、またはご家族みなさんで、この詩を声に出して読んでください。読み返すと胸がじわあっとあたたかくなる思いがします。家庭や学校、社会全体にこのような一秒の言葉があふれたら幸せがいっぱいになるのでしょうか。大人も子供も、みんなで互いに言葉を贈りあいたいです。

私も、周りのたくさんの人たちに対して、一秒の言葉を届けられる人になりたいです。



英語で遊ぼう！

大村市教育委員会所属のALT8名が来校しました。学年に応じてプログラムを考え、英語を使って楽しむ活動を行いました。

会話だけでなく、歌ったり、体をつかってリズム遊びをしたりと、笑顔いっぱい英語を使って楽しむ子供たちの表情がとても素敵でした。ありがとうございました。

お手伝いで育まれる心と絆

何かと忙しい年末年始に私からの提案です。学年にかかわらず、子供が家族のために活躍する機会をつくってください。

- ① 子供に仕事を任せる
- ② 見届ける(必要に応じてサポートする)
- ③ 最後は必ずほめる

(出来栄だけでなく、取り組んだことそのものをほめる)



子供が「家族のために役に立っている」という実感を抱くことはとても素晴らしいことです。大人がやって見せて、任せて、たくさんほめてください。想像以上に力を発揮し、お子さんの新たな一面を発見するチャンスでもあります。

ご家族のきずながさらに深まる冬休みになりますように。